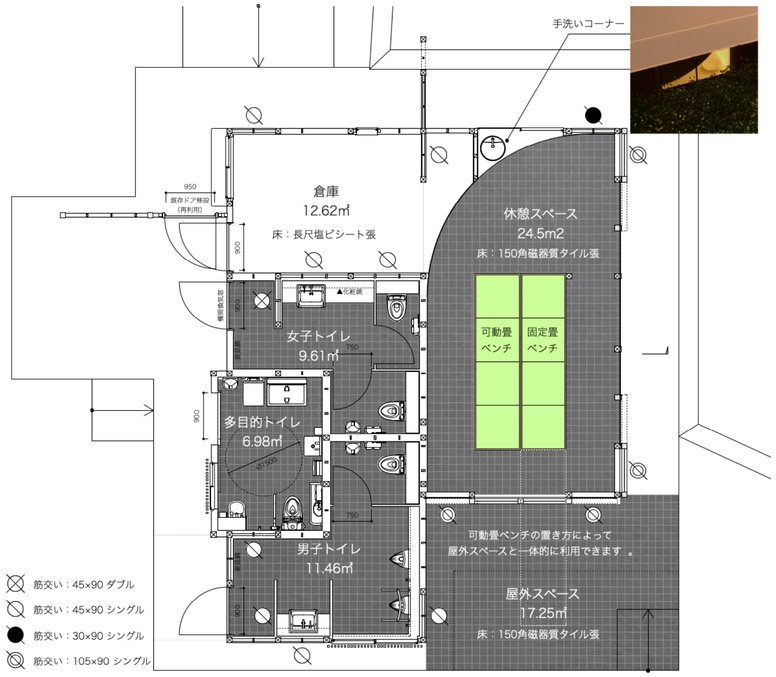
庭園の奥に風景を引き込む



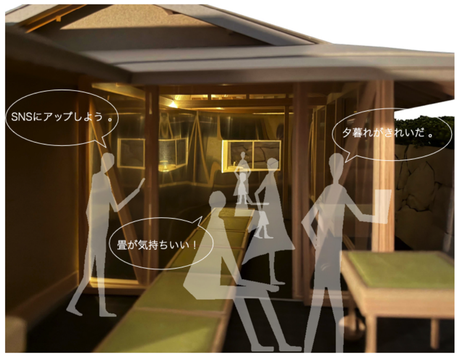
屋外スペースから休憩スペースを望む



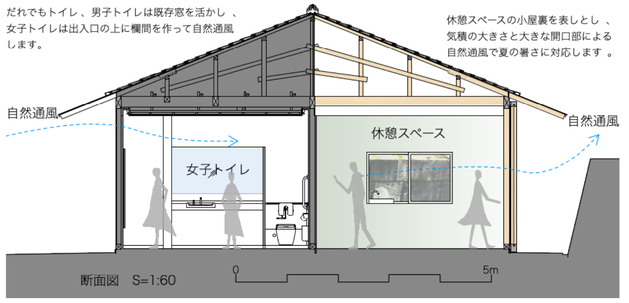
平面図　S=1:60　0　5m



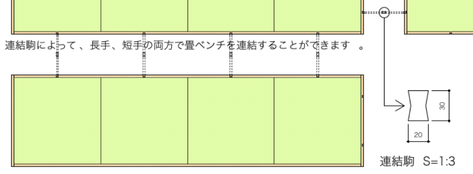
局面の壁に周囲の景色と利用者の動きがやわらかく映り込みます。



紅葉ライトアップで夜間利用の場合などにも利用できます。

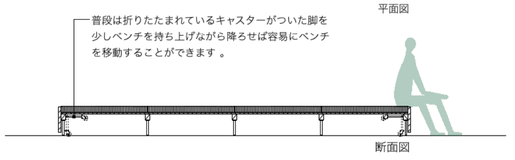


断面図　S=1:60



平面図

連結駒　S=1:3



断面図

畳ベンチ詳細図　S=1:30　0　1m

工事名	内訳	単価	数量	単位	金額	備考
解体工事	解体工事	39,600	19.83	坪	¥785,268	手壊し
仮設工事		500,000	1.00	式	¥500,000	
基礎工事		200,000	1.00	式	¥200,000	
木工事		300,000	1.00	式	¥300,000	
防水工事		150,000	1.00	式	¥150,000	
板金工事		150,000	1.00	式	¥150,000	
金属工事	ステンレス板　t=0.8	900,000	0.15	t	¥135,000	
	ヘアライン加工費	2,200	150.00	kg	¥330,000	
	運搬取付費	230,000	1.00	式	¥230,000	
左官工事	外壁	5,000	13.92	m2	¥69,600	
タイル工事	150□床磁器質タイル貼	12,500	64.18	m2	¥802,250	
	20□モザイクタイル貼	25,000	37.24	m2	¥931,000	
木製建具工事	製作費	1,500,000	1.00	式	¥1,500,000	
	運搬取付費	230,000	1.00	式	¥230,000	
硝子工事	複層ガラス	96,800	20.13	m2	¥1,948,584	材工
塗装工事	天井・壁	2,500	15.05	屏	¥37,625	
内装工事	天井	8,000	10.60	屏	¥84,800	
	壁	7,200	4.45	屏	¥32,040	
家具工事	畳ベンチ/テーブル	90,000	10.00	台	¥900,000	
雑工事		100,000	1.00	式	¥100,000	
電気設備工事		900,000	1.00	式	¥900,000	
衛生設備工事	便器ECHO 便器セット・フラッシュタンク式	353,600	3.00	台	¥1,060,800	材工
	棚付非二連紙巻器	12,800	3.00	台	¥38,400	材工
	ベビーチェア	106,000	2.00	台	¥212,000	材工
	壁掛け壁排水自動洗浄小便器	302,000	2.00	台	¥604,000	材工
	小便器用手すり	72,900	1.00	台	¥72,900	材工
	コンパクト・バリアフリートイレパック	3,020,300	1.00	台	¥3,020,300	材工
	ベビーシート	201,000	1.00	台	¥201,000	材工
	フィッティングボード	90,500	1.00	台	¥90,500	材工
	幼児用手すり	19,800	1.00	台	¥19,800	材工
	ハンドドライヤー	111,000	1.00	台	¥111,000	材工
	マーブライトカウンター	102,400	2.00	台	¥204,800	材工
	洗面器	46,800	2.00	台	¥93,600	材工
	姿見鏡	25,000	2.00	台	¥50,000	材工

小計	¥16,095,267
調整金額	¥-95,267
直接工事費	¥16,000,000
消費税	¥1,600,000 10%
中計	¥17,600,000 A
諸経費	¥12,320,000 A×0.7
工事費合計	¥29,920,000

1　設計趣旨

三景園の奥に新しい風景をつくり、ここが三景園を訪れる目的のひとつになるような空間体験をつくろうと考えました。

そのために休憩スペースの西側壁面にヘアライン加工をしたステンレス板を張り、北棟の角に向かって北側の壁に沿うような曲面をつくりました。この鈍く周囲の風景を映しこむ壁面に、南に広がる三渓園の風景と建物を取り囲む石垣の様子が面白く歪みながら映り込み、室内を擬似的に広げながら新たな空間体験を創出します。

四季折々に風情を変える三景園の風景、太陽の巡行や天気によって変わる光と色、そして変容する室内のレイアウトと、ここを訪れる利用者の姿や動きが、なさがら現代アートのように常に新しい表情をみせてくれます。

2　休憩スペースについて

西側壁面にヘアライン加工をして短冊状にカットしたステンレス板を張り北棟の角に向かって北側の壁に沿うように曲面壁をつくります。
この鈍く周囲の風景を映しこむ壁面は、モザイク状に南に広がる三渓園の風景と、建物を取り囲む石垣の様子を歪めながら映し込み、室内を擬似的に拡張しながら新たな空間体験を創出します。
また天井は張らずに小屋裏を表しにすることで、空間を大きく感じることができ、ステンレス壁にそれが写り込むことで、室内空間が周囲の風景と一体になったように感じることができ、一層大きな空間にいるような錯覚を覚えます。
小屋裏を取り込んだ大きな気積と曲面のステンレス壁を伝うように通風ができるように南と北東端に開口部を設けることで、夏の暑さに対応できるようにしました。
冬はガラスに囲まれた温室になり空調エネルギーは必要ないと考えます。

3　畳ベンチについて

休憩スペースと屋外スペースをシームレスに利用できるように、可動式の畳敷きのベンチを作ります。
１台は柱や床に固定して、もう１台を可動式とし、金属製の連結駒で繋ぐことで、多くの人が畳に腰を下ろして休憩することができます。
休憩スペース内に広い座をつくったり、屋外スペースと連続感のある座にレイアウトしたりして、平常時に一休みする時はもちろん、イベント時等でキッチンカーより提供される軽食等を落ちついて楽しむことができるようになります。

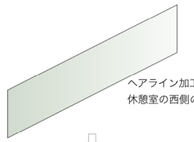


周囲の風景は短冊状のステンレス板に映ることで細かく分解される 。

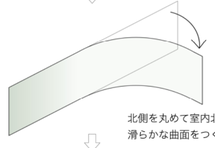


0.8mmのステンレス板は微妙に歪んでいるため風景はまるで万華鏡に移されたように抽象的な風景に変換される。

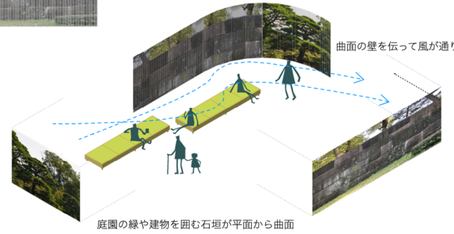




ヘアライン加工したステンレス板で
休憩室の西側の壁面全体を覆います 。



北側を丸めて室内北東端に繋がる
滑らかな曲面をつくります 。



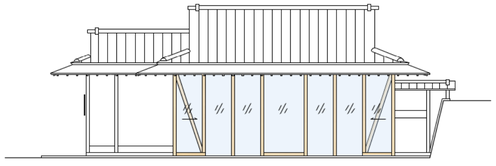
曲面の壁を伝って風が通り抜けます 。

庭園の緑や建物を囲む石垣が平面から曲面への変化する壁に不思議な歪みながら写り込みます。

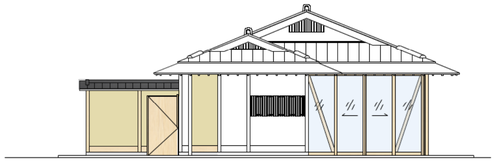
女子トイレの出入り口上部には欄間をつくって自然通風を可能にします。



トイレのサインは扉のガラスに印刷し 、内部の灯りで夕暮れ時でも視認しやすくしました 。



東立面図　S=1:100　0　5m



南立面図　S=1:100　0　5m



西立面図　S=1:100　0　5m



▲南西外観

▼南東外観

